

2026年4月17日  
フューチャーアーキテクト株式会社

## フューチャーアーキテクト、西日本シティ銀行の融資支援システムの開発を開始 「FutureBANK」導入により業務の標準化と効率化を目指す

フューチャー株式会社(証券コード:4722)の主要事業会社であるフューチャーアーキテクト株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:齋藤洋平、以下フューチャーアーキテクト)は、株式会社西日本シティ銀行(本社:福岡県福岡市、取締役頭取:村上 英之、以下西日本シティ銀行)の融資支援改革プロジェクトにおいて、2025年12月よりフューチャーアーキテクトが独自開発した戦略業務系システム「FutureBANK」の実装に向けた支援を開始したことをお知らせします。

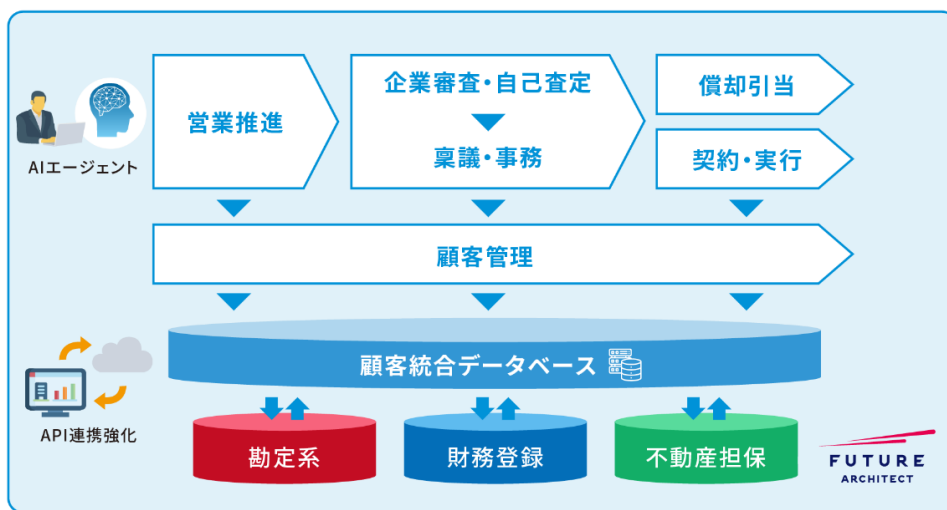
西日本シティ銀行は、九州を主要な営業基盤として地域経済の活性化に貢献しています。同行では、2026年に策定した中期経営計画「未来共創 2029 ～ともに歩む、未来を拓く～」において、「お客さま起点の”One to One ソリューション”の提供」「地域振興戦略」「経営基盤強化戦略」を基本戦略に掲げており、AI 活用による業務改革を推進しております。

今回のプロジェクトでは、戦略業務系システム「FutureBANK」の導入を基軸に融資支援システムを開発することで、西日本シティ銀行の融資業務を全般的にサポートし、本部・営業店の業務効率化による経営基盤の強化を推進します。また、融資業務をワンストップ化し、マニュアルレスで高品質な融資業務が行えることを目指します。特に「稟議資料の標準化・簡素化」「契約書作業の簡素化」「AI 活用を視野に入れたデータの構造化」を通じて、融資業務の大幅な効率化と高度化を実現します。

さらに、西日本シティ銀行が将来的に「FutureBANK」の保守運用、エンハンス開発を行内で内製化することを目指し、同行のグループ会社とともに構築を進めていくことで、当社は技術移転や人材育成の面からも伴走支援を行います。これにより、変化に即応できる組織体制の構築と、同行の IT 対応力強化に貢献します。

### ■FutureBANK とは

全国 30 行以上の地域金融機関に提供する「システム」と「コンサルティングサービス」をもとに開発した戦略業務系ソリューションです。顧客統合データベースを基盤とし、融資業務を中心に営業管理をはじめ契約管理や収益管理、生産性分析まで金融機関の店舗運営に必要な一連の業務サービスを統合的に提供します。



[https://www.future.co.jp/architect/our\\_service/solution/#futurebank](https://www.future.co.jp/architect/our_service/solution/#futurebank)

フューチャーアーキテクトは金融をはじめ、物流、流通、製造、エネルギーなど様々な業界のDXを推進しています。それぞれの業界における豊富なコンサルティング実績とテクノロジーの知見を有しており、ビジネスコンサルティングからシステムの実装まで一貫して担えることを強みとしています。なかでも金融領域では、全国30行を超える地域金融機関にコンサルティングサービスをはじめ、独自開発したフルオープンAPI勘定系「次世代バンキングシステム」や、戦略業務系システム「FutureBANK」を提供しています。

当社は今後も、お客様の経営改革のパートナーとして未来価値の最大化を実現します。

■「FutureBANK」に関するお問い合わせ先

フューチャーアーキテクト株式会社 金融サービス事業部 加藤 [https://www.future.co.jp/architect/contact\\_us](https://www.future.co.jp/architect/contact_us)

■本件に関する報道機関からのお問合せ先

フューチャー株式会社 広報：清水、石井

TEL:03-5740-5721

お問い合わせフォーム：[https://www.future.co.jp/apps/contact/corp/press\\_interview\\_entry.php](https://www.future.co.jp/apps/contact/corp/press_interview_entry.php)